

2025年度 第7回 理事会議事録

日 時：2026年1月9日(金) 17時45分～18時45分

会 場：オンライン会議

所在地：各施設等

出席者：宮城、高野、下口、大澤、津田、三志奈、成定、新保、中村、谷

欠席者：荒井、嘉成、大菅、寶田 (順不同敬称略)

議事に先立ち、本理事会は役員の過半数の出席を認め、成立する旨確認した。

議事進行は、新保理事が担当した。

議事 I、前回議事録の確認

II、2025年度学術研修会報告

III、2025年度基礎講座について

IV、2026年度基礎講座について

V、理事の後任について

VI、2026年度総会について

VII、その他

I、前回議事録の確認

異議なく本理事会にて承認された。

II、2025年度学術研修会報告

学術研修会の出席者は会員44名、非会員5名、賛助会員14名、演者6名で合計69名であった。参加費用は昨年度1,000円、今年度は無料であったが、来年度の参加費に関しては会計の状況を考慮して判断する。一般演題の最優秀演題賞(慶応義塾大学病院 弥永侑子さん)、優秀演題賞(愛知医科大学病院 藤巻恵理子さん)の2名には会誌に論文を掲載していただくよう調整している。

III、2025年度基礎講座について

2月の基礎講座は遺伝子関連の講演を予定していたが、演者の体調不良により予定を変更した。開催日は3月4日(水)とし、題目は「生成 AI は未来の特別な技術ではない ～臨床検査技師による業務効率・スライド作成・論文執筆を加速させる生成 AI 実践法～」と AI 関連の内容に変更した。

IV、2026年度基礎講座について

5月～7月に骨髄検査の内容で2回、その後中級者を対象とした超音波検査の内容で2回開催する予定。骨髄検査の講演内容は1回目を基礎編とし、慶応義塾大学病院に担当していただく。2回目は骨髄異形成症候群(MDS)を中心にスライドを使用した講演を新保理事が担当する。2回の超音波検査の講演内容に関しては、演者の選定等を含め高野副会長が企画する。今回見送られた遺伝子関連の基礎講座は、来年度実施する方向で宮城会長が調整する。以上、2026年度の基礎講座は5回を予定している。

V、理事の後任について

今年度、退任する理事の後任について概ね決定したので、各自引継ぎを確実に進行。引継ぎに関しては必要に応じてマニュアルを作成する。

VI、2026年度総会について

開催候補日を4月17日(金)とし臨時理事会は開催しない。理事は16時30分に会場集合、17時00分から受付開始、17時30分から総会を開催、18時30分から19時30分まで学術講演会、20時00分までに退室というタイムスケジュールで実施する。私立医科大学臨床検査技師会役員の増員(1名)を議案として提出する予定。総会の議案などの資料にはメール送信する際にパスワードを設定して欲しいとの要望があり対応することとした。

VII、その他

1) 日本医療検査科学会の参加について

来年度の日本医療検査科学会は開催地が神戸国際会議場のため、講演者や理事の移動などの調整が整えば参加を検討する。まずは、日本医療検査科学会の事務局に開催日時の希望を相談してみる。

1) 研修会等の他団体との共同開催について

研修会などの開催にあたっては、国立病院臨床検査技師協会との共同開催などを検討することとした。

以上

連絡事項:次回2025年度第8回理事会は2026年2月に Web にて行う。日時は未定。